

TRANSLATION OF CLAIM

12. Japanese Utility Model Laid-open (KOKAI) Publication No. SHO 62 (1987)-10942

43. Published: January 23, 1987

54. Title of Invention: Immersion Nozzle for Continuous Casting

21. Application No. SHO 60 (1985)-104392

22. Filed: July 8, 1985

72. Inventors: S. TANAKA, et al.

71. Applicants: Kawasaki Rozai K. K. and Kawasaki Steel Corp.

57. Claim

An immersion nozzle for continuous casting which is an immersion nozzle of a structure with a bottom having an inlet for providing a molten metal, wherein angles of an upper part 12 of an inlet part 11 and a lower part 13 of the inlet part 11 are different when viewing a cross-sectional shape of the bottom part.

⑪ 公開実用新案公報 (U) 昭62-10942

⑤Int.Cl.
B 22 D 11/10
41/08

識別記号 102
内整理番号 8116-4E
7139-4E

⑥公開 昭和62年(1987)1月23日
審査請求 未請求 (全2頁)

⑦考案の名称 連続鋳造用浸漬ノズル

⑧実願 昭60-104392
⑨出願 昭60(1985)7月8日

⑩考案者	田中 征二郎	赤穂市中広字東沖1576番地の2 川崎炉材株式会社内
⑩考案者	三井 春雄	赤穂市中広字東沖1576番地の2 川崎炉材株式会社内
⑩考案者	長尾 義孝	赤穂市中広字東沖1576番地の2 川崎炉材株式会社内
⑩考案者	川上 辰男	赤穂市中広字東沖1576番地の2 川崎炉材株式会社内
⑩考案者	西川 廣	千葉市川崎町1番地 川崎製鉄株式会社千葉製鉄所内
⑩考案者	森脇 三郎	千葉市川崎町1番地 川崎製鉄株式会社千葉製鉄所内
⑪出願人	川崎炉材株式会社	赤穂市中広字東沖1576番地の2
⑪出願人	川崎製鉄株式会社	神戸市中央区北本町通1丁目1番28号
⑫代理人	弁理士 三枝 英二	外2名

⑩実用新案登録請求の範囲

溶融金属を供給するための吐出口を有する有底構造の浸漬ノズルにおいて、その底部の断面形状として吐出口部の上端と下端の角度が異なることを特徴とする連続鋳造用浸漬ノズル。

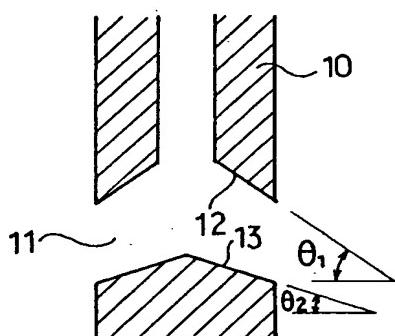
図面の簡単な説明

第1図～第5図は本考案の各種実施例を示す。

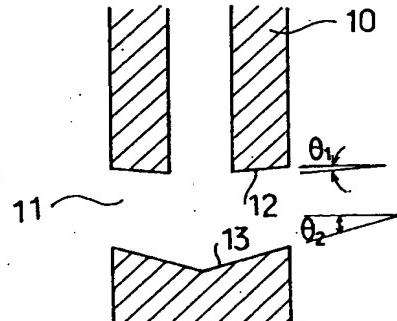
ズルの吐出口部の断面図、第6図および第7図は從来のノズルの吐出口部の断面図、第8図～第10図は從来のノズルを使用した場合のモールド内溶鋼の流れを示す概略断面図である。

図に於て、10はノズル本体、11は吐出口部、12はその上端、13はその下端である。

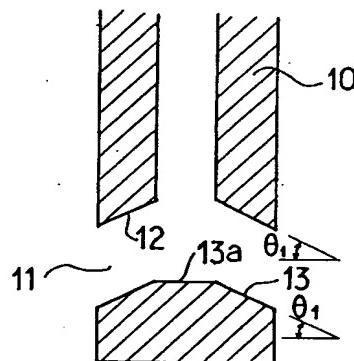
第1図



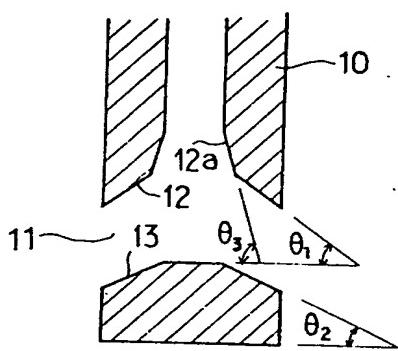
第2図



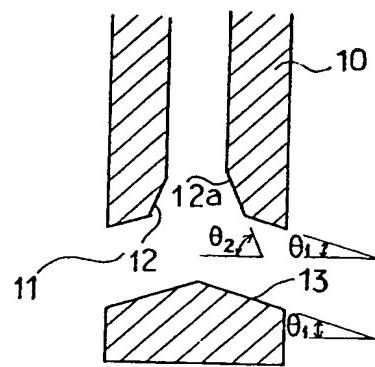
第5図



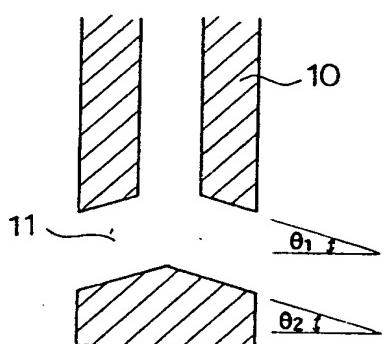
第3図



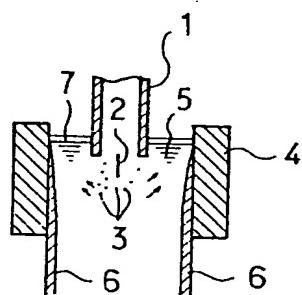
第4図



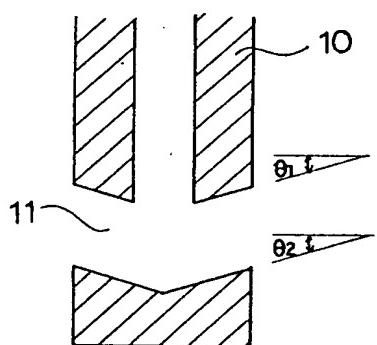
第6図



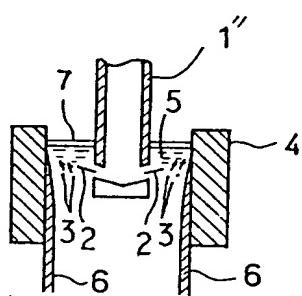
第8図



第7図



第10図



第9図

